

NPO法人 北海道通訳案内士協会

2018年度事業計画（案）

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

特定非営利活動法人 北海道通訳案内士協会

1. 事業実施の方針

設立次年度は法改正の周知期間を経て、2018年4月から施行される通訳案内士法などの新制度設計における「通訳案内士のあるべき姿」を目指して資質の向上を図るとともに、無資格ガイドとの違いを明確にするためにも北海道観光の振興、国際交流、国際協力の活動について有資格者の通訳案内士だから出来る寄与、貢献事業を行います。

また、法改正により通訳案内士に対しての定期的な研修を行う登録研修機関の制度化が進められますが当法人としてこの認定を受けるべく取組みを行います。

さらに、国内外への積極的な情報発信や国内、道内の行政機関、団体等とのネットワーク構築や、特に各国の観光ガイド組織、旅行会社との協力、交流、連携体制の確立を目指します。

その他の事業としては、会員相互の交流親睦を図る事業を開催します。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者の予定人数	受益対象者の範囲及び予定人数	事業費の予算額（千円）
通訳案内士等の研修及び広報に係る事業	会員通訳案内士等のために語学力、歴史、地理、文化や、実務において特に重要な旅程管理、災害時等緊急時対応知識、顧客満足度向上のためのヒューマンスキル、顧客獲得のためのビジネススキルなどのについての研修とホームページやSNS等を利用した各種情報ツールによる情報発信やプロモーションを行う。	平成30年4月1日 ～平成31年3月31日まで	札幌	6名	会員及び国内関連団体・企業並びに訪日北海道観光客、海外旅行会社など 1,500名	100
通訳案内士等の実務及び研修に必要な図書及び教材の企画開発、制作販売	上記事業の会員通訳案内士等のための研修教材や実務必携用の図書などとして活用できるものの企画開発、制作販売を目指す。	平成30年4月1日 ～平成31年3月31日まで	札幌	15名	会員及び関連団体 200名	100
通訳案内士資格取得やインバウンドの育成、研修	優れた通訳案内士とインバウンド人材の確保のため、資格取得やスキルアップのための人材育成事業を受託するなどして進め対応を目指す人材の育成、研修	1平成30年4月1日 ～平成31年3月31日まで	札幌	8名	会員及び関連団体 100名	100
北海道内の地域観光資源や国際観光モデルルートの発掘創出	北海道観光の振興や国際交流、国際協力の活動に寄与貢献するため、多くのアテンド経験を生かして外国人観光客の視点、興味などに立脚した地域の観光資源や通訳案内士の薦めるベストモデルコース等の創出について前年度事業の成果も反映して取りまとめつつ関係機関への提言を目指す。	平成30年4月1日 ～平成31年3月31日まで	札幌	30名	会員及び関連団体等 100名	100
国内、道内観光に関わる行政、団体、企業とのネットワーク構築	北海道観光の振興や国際交流、国際協力の活動に寄与貢献するため、道内観光に携わる行政、団体、企業とのネットワークを構築し通訳案内士の認知度向上を図るとともに、訪日北海道観光客の視点に立っての地域、業界への努力についての提言を行う。また地域、業界からは通訳案内士に望む知識やスキル、行動についての改善提案などについて率直な意見、提言を求める。	平成30年4月1日 ～平成31年3月31日まで	札幌	10名	会員及び関連団体 100名	100
海外の通訳案内士（通訳ガイド）組織等との協力、交流、連携	北海道観光の振興や国際交流、国際協力の活動に寄与貢献するため、アジアをはじめとする各国の通訳ガイド協会等の組織と協力、交流、連携し、北海道の通訳案内士の認知度向上と発地国内における北海道観光情報の発信強化、各国の旅行者、旅行会社情報の収集等を目指す。	平成30年4月1日 ～平成31年3月31日まで	札幌	10名	会員及び関連団体 アジア各国等 200名	60

(2) その他の事業

定款の事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者の予定人数	事業費の予算額（千円）
会員相互の交流親睦を図る事業	業務が個人事業主として完結し、専門言語が異なる会員通訳案内士のために、一堂に会しての交流親睦、情報交換の場を設ける事は極めて重要な事業であり実施する。	上記(1)の通訳案内士等の研修事業にあわせて開催	札幌	50名	250